

時限	教科書ページ	項目 (◎学習課題)	目標	評価規準 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
第1部 世界と日本の地域構成				
第1章 世界の姿				
■章の問い■ 世界にはどのような国があり、その地域を表すには、どのような方法があるのだろうか。				
1	2 3	1 私たちの住む地球を眺めて ◎地球上の大陸と大洋はどのように分布しているのだろうか。また、世界はどのように区分することができるのだろうか。	(1) 地球儀や地図などを活用し、六大陸と三大洋の位置と分布や名称を理解できる。 (2) 海峡や運河、山脈などにより、世界は六つの州に区分されることを理解できる。	①世界の六つの州と主な国の位置と名称や、緯度と経度のしくみを理解したり、地図帳のさくいんや統計資料を活用したりしている。 ②国名や国旗、国境線の特徴から、その国の歴史や文化が分かることや、さまざまな種類の世界地図の特色を考察している。 ③地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について主体的に追究しようとしている。
2	4 7	2 世界のいろいろな国々の特徴 ◎世界にはどのような国があり、それらの国にはどのような特徴があるのだろうか。	(1) 地図帳を活用し、世界の主な国の位置と名称を理解できる。 (2) 世界の主な国々の特徴を、地理的な要因や文化的な背景などを基にして考察して説明できる。	①地図帳を活用し、世界の主な国の位置と名称を理解している。 ②世界の主な国の特徴を、位置関係や自然環境、面積や人口、国旗、文化など、さまざまな要因から考察し、説明している。
3	8 9	3 緯度と経度 ◎世界の国々や都市の位置を表すには、どのような方法があるのだろうか。	(1) 地球上の位置を緯度・経度を用いて表現できる。 (2) 地図帳のさくいんを活用し、位置を調べることができる。	①緯度と経度のしくみを理解し、地球上の位置を緯度・経度を用いて示している。 ②地図帳のさくいんを活用し、世界の主な都市の位置を調べ、表現している。
4	10 11	4 地球儀と世界地図の違い ◎地球儀と世界地図には、それぞれどのような長所と短所があるのだろうか。	(1) 地球儀とさまざまな図法の世界地図を比較し、地球儀と地図の違いを理解して正しく活用できる。 (2) 球体は平面の地図に正しく表せないことに気付き、地球儀と世界地図の長所と短所を考察できる。	①地球儀と世界地図の違いを方位や面積、距離などに着目して理解し、正しく活用している。 ②緯線と経線が直角に交わる地図は、緯度が高くなるほど、実際の面積より大きく表されている理由を考察している。 ③地球儀と世界地図の違いが生じる理由や、さまざまな種類の世界地図があることについて多面的・多角的に考察している。
	13	学習を振り返ろう ■章の問い■ 世界にはどのような国があり、その位置を表すには、どのような方法があるのだろうか。	(1) 世界の地域構成に関する基礎的事項を確認し、理解する。 (2) 地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現できる。 (3) 地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について、そこに見られる課題を主体的に追究する。	①世界の六つの州と主な国の位置と名称や、緯度と経度のしくみを理解し、地図帳のさくいんや統計資料を活用している。 ②国名や国旗、国境線の特徴から、その国の歴史や文化が分かることや、さまざまな種類の世界地図の特色を考察している。 ③地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について、そこに見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第2章 日本の姿				
■章の問い■ 日本の位置や広がりには、どのような特徴があるのだろうか。				
5	14 15	1 世界のなかでの日本の位置 ◎日本の位置は、緯度・経度でみた場合や、世界のほかの地域からみた場合、どのように表されるのだろうか。	(1) 世界における日本の位置を、緯度・経度や他地域から見た位置関係から理解できる。 (2) 地図帳や地球儀などを活用し、日本の位置をさまざまな方法で説明できる。	①世界における日本の位置を、緯度・経度や他地域から見た位置関係から理解している。 ②地図帳や地球儀などを活用し、日本の位置をさまざまな視点から表す方法を考察、表現している。
6	16 17	2 日本と世界各地との時差 ◎地球上の位置によって、時刻が異なるのはなぜだろうか。	(1) 世界各地の標準時がどのようなしくみで定められているのかを理解し、実社会での課題解決に活用する。 (2) 地図帳や等時帯の地図を活用し、日本と世界の国々との時差の求め方を考察できる。	①世界の時刻はグリニッジ標準時が基準となっていて、旧グリニッジ天文台との緯度の差で各国の標準時が定められていることを理解しているとともに、世界標準時の仕組みを活用している。 ②地図帳や等時帯の地図を活用し、日本と世界の国々との時差の求め方を考察している。
7	18 21	3 日本の領域とその特徴 ◎海に囲まれた日本の領域には、どのような特徴があるのだろうか。	(1) 排他的経済水域の意味を理解し、日本の領域と排他的経済水域の範囲や日本の領域の特徴を理解する。 (2) 日本の領土を理解し、領土についての経緯や課題などを多面的・多角的に考察する。	①日本の領域の範囲を理解し、国土面積の10倍以上の排他的経済水域があることを理解している。 ②北方領土や竹島、尖閣諸島について、歴史的な経緯や課題などを多面的・多角的に考察している。
8	22 23	4 都道府県と都道府県庁所在地 ◎日本はどのような都道府県に分けられ、どのような所に都道府県庁が置かれているのだろうか。	(1) 日本の都道府県と都道府県庁所在地名とその位置を理解する。 (2) 都道府県の境界はどのような場所に定められているのか、多面的・多角的に考察する。	①日本の都道府県と都道府県庁所在地名とその位置をさまざまな関係とともに理解している。 ②都道府県の境界が定められている場所について、地理的な条件や歴史的な背景などから多面的・多角的に考察している。
	25	学習を振り返ろう ■章の問い■ 日本の位置や広がりには、どのような特徴があるのだろうか。	(1) 日本の地域構成に関する基礎的事項を確認する。 (2) 日本の地域構成に関して、地理的な見方・考え方を働かせて学習の成果を表現する。 (3) 世界の中での日本の位置や広がりについて関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究する。	①世界の中での日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、日本の都道府県について理解し、世界の中での日本の位置を示しているとともに、日本と各地との時差を活用している。 ②世界の中での日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察し表現している。 ③世界の中での日本の位置や広がりについて関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究している。

時限	教科書ページ	項目 (◎学習課題)	目標	評価規準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
第2部 世界のさまざまな地域				
第1章 人々の生活と環境				
■章の問い■ 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。				
場所や人間と自然環境との相互依存関係などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身につける。 (1) 人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解する。 (2) 世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解する。その際、世界の主な宗教の分布についても理解する。 (3) 世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現することができる。				
9	26 29	1 世界のさまざまな生活と環境 ◎人々の生活と深く関わっている気候は、地域によってどのように違うのだろうか。	(1) 世界各地の衣食住の様子から、世界にはさまざまな自然環境の地域があることを理解する。 (2) 景観写真や雨温図、主題図を活用し、気候から世界のさまざまな地域の地域的特色を考察することができる。	①世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連づけて理解している。 ②世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、写真や地図、主題図などを活用して多面的・多角的に考察している。 ③世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心をもち、主体的に追究しようとしている。
10	30 31	2 暑い地域の暮らし ～インドネシアでの生活～ ◎雨が多く気温が高いインドネシアでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。	(1) 熱帯の分布と気候の特色を理解する。 (2) 熱帯に暮らす人々の生活の特色を、気候の特色と関連付けて考察することができる。	①景観写真や雨温図などを活用し、熱帯の分布の特色と気候の特色を理解している。 ②熱帯に暮らす人々の生活の特色を、インドネシアの人々の衣食住に着目して、自然環境との関わりから考察している。
11	32 33	3 乾燥した地域の暮らし ～アラビア半島での生活～ ◎乾燥した地域が広がるアラビア半島では、人々はどのような生活をしているのだろうか。	(1) 乾燥帯の分布と気候の特色を理解する。 (2) 乾燥帯に暮らす人々の生活の特色を、気候の特色と関連付けて考察することができる。	①景観写真や雨温図などを活用し、乾燥帯の分布の特色と気候の特色を理解している。 ②乾燥帯に暮らす人々の生活の特色を、アラビア半島の人々の衣食住に着目して、自然環境との関わりから考察している。
12	34 35	4 温暖な地域の暮らし ～スペインでの生活～ ◎温暖なスペインでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。	(1) 温帯の分布と気候の特色を理解する。 (2) 温帯に暮らす人々の生活の特色を、気候の特色と関連付けて考察することができる。	①景観写真や雨温図などを活用し、温帯の分布の特色と気候の特色を理解している。 ②温帯に暮らす人々の生活の特色を、スペインの人々の衣食住に着目して、自然環境との関わりから考察している。
13	36 37	5 寒い地域の暮らし ～シベリアでの生活～ ◎冬の寒さが厳しいシベリアでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。	(1) 亜寒帯・寒帯の分布と気候の特色を理解する。 (2) 亜寒帯・寒帯に暮らす人々の生活の特色を、気候の特色と関連付けて考察することができる。	①景観写真や雨温図などを活用し、亜寒帯・寒帯の分布の特色と気候の特色を理解している。 ②亜寒帯・寒帯に暮らす人々の生活の特色を、シベリアの人々の衣食住に着目して、自然環境との関わりから考察している。
14	38 39	6 高地の暮らし ～アンデス山脈での生活～ ◎標高が高いアンデス山脈の高地では、人々はどのような生活をしているのだろうか。	(1) 世界の高地の分布や特色と、アンデス山脈の気候の特色を理解する。 (2) 高地に暮らす人々の生活の特色を、自然環境との関わりから考察することができる。	①写真や雨温図などを活用し、世界の高地の分布や気候の特色を理解することができる。 ②高地に暮らす人々の生活の特色を、アンデス山脈の人々の衣食住に着目して、自然環境との関わりから考察することができる。
15	40 41	7 人々の生活と宗教の関わり ◎世界の宗教はどのように分布し、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	(1) 世界各地の宗教の分布と特色について、仏教、キリスト教、イスラム教を中心に理解する。 (2) 世界各地の宗教が、人々の生活にどのような影響を与えているか考察する。	①世界の主な宗教の分布と、仏教、キリスト教、イスラム教の特色を理解している。 ②世界各地の宗教とその地域の生活との関連を多面的・多角的に考察している。
15	42	章の学習を振り返ろう ■章の問い■ 世界各地の人々の生活は、自然環境や宗教とどのような関わりがあるのだろうか。	(1) 人々の生活と環境に関する基礎的事項を、地図を用いて確認する。 (2) 地理的な見方・考え方を働かせて、世界各地の人々の生活と自然環境や宗教とのかかわりを考察して表現する。 (3) 章の問いの解決に向けて学習の成果を考察しながら主体的に取り組む。	①世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連づけて理解している。 ②世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、景観写真や地図、主題図などを活用しながら多面的・多角的に考察している。 ③世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心をもち、章の問いを主体的に追究している。

時 限	教 科 書 ペ ー ジ	項 目 (◎ 学 習 課 題)	目 標	評 価 規 準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
第2章 世界の諸地域				
第1節 アジア州				
■節の問い■ アジア州では、急速に経済が成長したことによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。				
		アジア州を取りあげ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。 (1) 地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。 (2) アジア州に暮らす人々の生活を基に、アジア州の地域的特色を大観し理解する。 (3) アジア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 (4) アジア州の課題について、その影響と解決を主体的に追究する。		①多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域ごとにその特色を理解し、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解している。 ②アジア州の国々が急激な経済発展をしている理由を、人口増加や他地域との結び付きなどに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題とその解決を、主体的に追究しようとしている。
16	48 49	1 アジア州の自然環境 ◎アジア州は、地形や気候にどのような特徴がみられる地域なのだろうか。	(1) アジア州を区分し、それぞれの自然環境の特色を理解するとともに、雨温図や景観写真などから気候の特色を理解する。 (2) アジア州の気候の特色について、モンスーンの影響と関連付けながら多面的・多角的に考察し、表現する。	①アジア州の自然環境に関する特色を、雨温図や景観写真などから理解している。 ②アジア州の気候の特色について、モンスーンの影響と関連付けながら多面的・多角的に考察し、表現することができる。
17	50 51	2 アジア州の農業・文化と経済発展 ◎多様な自然環境が広がるアジア州では、どのように農業や文化が生まれ、人口が集中する地域が形成されてきたのだろうか。	(1) アジア州の農業や宗教、人口分布の特色を、資料を活用して理解する。 (2) アジア州の農業地域の分布と人口分布と関連付け、その特色を考察する。	①農業地域や宗教別人口割合などの資料を活用し、アジア州における農業や宗教、人口分布の特色を理解している。 ②年間降水量と農業の特色との関係や、農業地域の分布と人口分布との関連について多面的・多角的に考察している
18	52 53	3 経済成長を急速に遂げた中国 ◎巨大な人口を抱える中国では、急速な経済成長によって、社会にどのような変化と課題が生じてきているのだろうか。	(1) 中国の急速な経済発展や地域の変化について、その特色を理解する。 (2) 急速な経済発展に伴って進行する経済格差や環境問題などの課題について多面的・多角的に考察し、表現する。	①さまざまな資料から中国の経済成長の様子を読み取り、中国の経済成長の特色を理解している。 ②さまざまな資料を活用して経済成長を急速に遂げたことで生じている中国が抱える課題について多面的・多角的に考察し、表現している。
19	54 55	4 最も近い隣国、韓国 ◎最も近い隣国である韓国は、日本とどのような関わりがあるのだろうか。また、産業はどのように発展したのだろうか。	(1) 韓国の文化や産業の特色と、首都圏への一極集中による課題を理解する。 (2) 韓国の生活・文化や社会と産業の発展について、韓国と日本との関わりに着目しながら多面的・多角的に考察し、表現する。	①さまざまな資料を活用して、韓国の文化や産業の特色を理解している。 ②さまざまな資料を活用して、韓国の生活・文化や産業の発展について多面的・多角的に考察し、表現している。
20	56 57	5 経済発展を目指す東南アジア ◎東南アジアの国々は、ほかの地域の国々との関わりがなかで、どのように工業化を進め、経済を発展させてきたのだろうか。	(1) 東南アジアの工業化について、資料から日本企業の進出増加やその背景について読み取り、理解する。 (2) 急速に経済発展する過程で発生する問題について考察する。	①進出した日本企業数の推移や進出の背景を資料から読み取り、東南アジアの工業化について理解している。 ②経済発展の過程で発生する問題について、農村と都市の両方から考察している。
21	58 59	6 産業発展と人口増加が急速に進む南アジア ◎人口増加の続く南アジアの国々では、どのような産業が発展しているのだろうか。	(1) さまざまな資料を活用して、南アジアの経済発展の様子を理解する。 (2) インドでICT 関連産業が急速に発達した背景と貧困層の問題を、多面的・多角的に考察する。	①南アジアの農業や工業の特色を資料から読み取らせ、産業の発展について理解している。 ②インドでICT関連産業が成長した背景やインドの抱える課題について、多面的・多角的に考察している。
22	60 61	7 資源が豊富な中央アジア・西アジア ◎中央アジアや西アジアの国々の発展は、どのような産業によって生み出されたのだろうか。	(1) 西アジアや中央アジアの経済成長について理解し、原油の生産や輸出が西アジアや中央アジアの経済発展につながっていることを理解する。 (2) 他地域との結び付きに着目して、原油の生産や輸出が西アジアや中央アジアの発展に与える影響について、多面的・多角的に考察する。	①資料から、西アジアや中央アジアではさまざまな資源が産出されることと、そのおおまかな分布を理解している。 ②原油で得た利益を、交通・通信網の整備や観光業の発展などの分野に活用している背景を考察している。 ③紛争が多いことの背景を、原油と関連させて多面的・多角的に考察している。
23	62 63	学習を振り返ろう ■節の問い■ アジア州では、急速に経済が成長したことによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	(1) アジア州について学習した内容を、地図を用いて整理する。 (2) アジア州の学習の成果を生かして節の問いについて考察し、その成果を表現する。 (3) 急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題とその解決を、主体的に追究する。	①多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域ごとにその特色を理解させ、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解している。 ②アジア州の国々が急激な経済発展をしている理由を、人口増加や他地域との結び付きなどに着目させ、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題を、主体的に追究している。

時限	教科書ページ	項目 (◎ 学習課題)	目標	評価規準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
		第2節 ヨーロッパ州 ■節の問い■ ヨーロッパ州では、国どうしの結びつきの強まりによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	ヨーロッパ州を取りあげ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につけるようにする。 (1) 地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解することができる。 (2) ヨーロッパ州に暮らす人々の生活を基に、ヨーロッパ州の地域的特色を大観し理解することができる。 (3) ヨーロッパ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現することができる。	①空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に着目してヨーロッパ州の地域的特色について自然環境、文化、産業の特色を大観し、自然環境や文化にみられるヨーロッパの共通性と多様性を理解している。 ②空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に着目して、EU統合の背景と課題、人々の生活に与える影響などについて、ヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③他地域との比較を交えながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色及びEU統合や文化の多様性に関わる課題を、よりよい社会の実現を視野にいれて主体的に追究しようとしている。
24	66 67	1 ヨーロッパ州の自然環境 ◎ヨーロッパ州は、地形や気候にどのような特徴がみられる地域なのだろうか。	(1) ヨーロッパ州の地形の特色を、地図や景観写真の読み取りを通じて理解することができる。 (2) ヨーロッパ州の気候の特色を、海流と偏西風の影響から考察することができる。	①ヨーロッパの山地・山脈の分布と、アルプス山脈の北と南で異なる地形の特色を理解している。 ②ヨーロッパの気候は、海流と偏西風の影響で緯度のわりに温暖であることを資料を活用しながら考察している。
25	68 69	2 ヨーロッパ文化の共通性と多様性 ◎ヨーロッパ州の国々には、文化にどのような共通性や多様性がみられるのだろうか。	(1) ヨーロッパ州では、キリスト教による文化の共通性がある一方で、細かな違いによる多様性があることについて理解することができる。 (2) キリスト教の宗派と言語の分布には関連性があるということを考察することができる。	①ヨーロッパ州の文化の特色を、地理的広がりや歴史的背景を踏まえながら理解している。 ②ヨーロッパの宗教と言語の特色を、共通性と多様性の両面から考察している。
26	70 71	3 EUの成り立ちと人々の生活の変化 ◎ヨーロッパ州では、なぜ国境を越えた結びつきを強めてきたのだろうか。	(1) EU誕生までの経緯や、EUの成立による影響を理解することができる。 (2) EU結成の背景や、統合による人々の生活の変化について考察することができる。	①EU加盟によって加盟国や周辺国にもたらされる影響について理解している。 ②EU設立の理由について考察し、表現している。 ③EUの統合により、人々の生活にもたらされた変化について考察している。
27	72 73	4 ヨーロッパ州の農業とEUの影響 ◎ヨーロッパ州の農業には、地域によってどのような特色があり、EU統合によって、どのような変化が生じたのだろうか。	(1) ヨーロッパ州で行われている農業の地域の違いを理解することができる。 (2) EUの取り組みがヨーロッパ州の農業にもたらした影響を考察することができる。	①ヨーロッパ州の農業の特色や地域での違いを、自然環境と関連させて理解している。 ②EUがヨーロッパ州の農業にもたらす影響について考察し、表現している。
28	74 75	5 ヨーロッパ州の工業とEUの影響 ◎ヨーロッパ州の工業はどのように変化した、EU統合によってどのような影響が生じているのだろうか。	(1) ヨーロッパ州の工業の特色と、EUの統合が工業にもたらした影や課題を理解することができる。 (2) EU加盟後にみられる変化を資料から読み取り、その背景を考察することができる。	①ヨーロッパ州の工業の特色について、歴史的背景とEU統合による変化を踏まえて理解している。 ②EU加盟後にみられる、工業における変化の背景を考察している。
29	76	6 EU統合による課題への取り組み ◎統合を進めてきたEUはどのような課題を抱えているのだろうか。	(1) EUが抱える経済格差の状況を、資料から読み取ることができる。 (2) EUが模索する新たな統合の在り方について考察することができる。	①EUの拡大に伴って、原加盟国と新規加盟国との間に経済格差が生じていることを、資料から読み取っている。 ②現在のヨーロッパ州が抱える課題を踏まえて、EUが模索する新たな統合の在り方について考察し、表現している。
30	78 79	学習を振り返ろう ■節の問い■ ヨーロッパ州では、国どうしの結びつきの強まりによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	(1) ヨーロッパ州について学習した内容を、地図を用いて理解することができる。 (2) 学習の成果をEU統合によって生じている地域の影響について考察し、表現することができる。 ③他地域との比較を交えながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色及びEU統合や文化の多様性に関わる課題を、よりよい社会の実現を視野にいれて主体的に追究することができる。	①ヨーロッパ州の地域的特色を自然環境、文化、産業の特色に着目して、自然環境や文化にみられるヨーロッパの共通性と多様性を理解している。 ②国どうしや他地域との結びつきに着目させて、EU統合の背景と課題、人々の生活に与える影響などについて、ヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③他地域との比較を交えながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色及びEU統合や文化の多様性に関わる課題を、よりよい社会の実現を視野にいれて主体的に追究しようとしている。

時 限	教 科 書 ペ ー ジ	項 目 (◎ 学 習 課 題)	目 標	評 価 規 準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
		第3節 アフリカ州 ■節の問い■ アフリカ州では、特定の産物に頼る経済によって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	アフリカ州を取りあげ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。 (1) 地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。 (2) アフリカ州に暮らす人々の生活を基に、アフリカ州の地域的特色を大観し理解する。 (3) アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 (4) アフリカ州の歴史的な経緯に着目しながら、アフリカ州が抱える課題やその解決を主体的に追究する。	①アフリカ州の人々の生活や産業の特色を理解し、アフリカ諸国とヨーロッパ諸国との文化や経済的な関係を、資料を用いながら歴史的背景を踏まえて理解している。 ②輸出品が特定の農産物や鉱産資源に偏るようになった原因を追究し、その問題点を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ヨーロッパ諸国との関係やモノカルチャー経済に着目しながら、アフリカ州の地域的特色への関心を高め、課題の解決を主体的に追究しようとしている。
31	82 83	1 アフリカ州の自然環境 ◎アフリカ州は、地形や気候にどのような特徴がみられる地域なのだろうか。	(1) アフリカ州の自然環境の特色を、地図や主題図を活用して理解する。 (2) アフリカ州の気候の特色を、気温図や植生から考察することができる。	①アフリカ州の自然環境の特色を、地図や主題図の読み取りを通して理解している。 ②アフリカ州の気候の特色を、植生や人々の暮らしと関連させて考察している。
32	84 85	2 植民地支配の影響が残る産業 ◎アフリカ州の国々がたどってきた歴史は、人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	(1) アフリカ州の国々が植民地支配されていた歴史を理解する。 (2) 植民地時代の宗主国との結び付きについて図表などから考察する。	①アフリカ州の国々が植民地支配されていた歴史や植民地時代の宗主国とのつながりを地図活用して理解している。 ②アフリカ州の産業の発展や特色を、植民地時代の宗主国との結び付きと関連付けて関連付けて考察している。
33	86 87	3 アフリカが抱える課題とその取り組み ◎アフリカ州の国々では、発展に向けてどのような取り組みが行われているのだろうか。	(1) アフリカ州が抱える課題について、資料を活用して理解できる。 (2) アフリカ州の発展のために必要な支援について追究し、考察することができる。	①アフリカ州の抱える課題について、人口の増加や農業の特色を踏まえて理解している。 ②アフリカ州の発展のために必要な支援について、多面的・多角的に考察している。
34	88 89	学習を振り返ろう ■節の問い■ アフリカ州では、特定の産物に頼る経済によって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	(1) アフリカ州について学習した内容を、地図を用いて整理する。 (2) 「節の問い」に答える活動を通してアフリカ州の国々の発展のために必要な取り組みについて多面的・多角的に考察し、表現する。 (3) ③ヨーロッパ諸国との関係やモノカルチャー経済に着目しながら、アフリカ州の課題を把握し、課題の解決を主体的に追究する。	①アフリカ州の人々の生活や産業の特色を理解させ、アフリカ諸国とヨーロッパ諸国との文化や経済的な関係を、資料を用いながら歴史的背景を踏まえて理解している。 ②輸出品が特定の農産物や鉱産資源に偏るようになった原因を追究させ、その問題点を多面的・多角的に考察している。 ③ヨーロッパ諸国との関係やモノカルチャー経済に着目しながら、アフリカ州の地域的特色への関心を高め、課題の解決を主体的に追究している。

時 限	教 科 書 ペ ー ジ	項 目 (◎ 学 習 課 題)	目 標	評 価 規 準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
		<p>第4節 北アメリカ州</p> <p>■節の問い■ 北アメリカ州では、巨大な産業が発達したことによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。</p>	<p>北アメリカ州を取りあげ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。</p> <p>(1) 地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。</p> <p>(2) 北アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、北アメリカ州の地域的特色を大観し理解する。</p> <p>(3) 北アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>(4) 北アメリカ州の強大な産業の発展に着目しながら、北アメリカ州が抱える課題やその解決を主体的に追究する。</p>	<p>①世界をリードし続けているアメリカ合衆国において、民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解している。</p> <p>②北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活の様子を基に、多面的・多角的に考察している。</p> <p>③世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化に着目しながら、それに関わる課題を主体的に追究しようとしている。</p>
35	94 95	<p>1 北アメリカ州の自然環境</p> <p>◎北アメリカ州は、地形や気候にどのような特徴がみられる地域なのだろうか。</p>	<p>(1) 北アメリカ州の地形について、土地の高低や景観から特色を理解する。</p> <p>(2) 北アメリカ州の気候の特色について、緯度や大陸内の位置から考察する。</p>	<p>①北アメリカ州の地形について、土地の高低や景観から特色を理解している。</p> <p>②北アメリカ州の気候について、雨温図の読み取りや大陸内の位置から考察している。</p>
36	96 97	<p>2 移民の歴史と多様な民族・文化</p> <p>◎北アメリカ州における民族の多様性は、地域にどのような変化をもたらしたのだろうか。</p>	<p>(1) 北アメリカ州の移民の歴史を基に、現在の民族分布との関連について資料から理解する。</p> <p>(2) アメリカ合衆国の文化に見られる移民の影響について、多面的・多角的に考察する。</p>	<p>①北アメリカ州の移民と開拓の歴史について理解している。</p> <p>①地図から、アメリカ合衆国における人種・民族の分布の特色を読み取ることができる。</p> <p>②移民がアメリカ合衆国の言語や宗教、音楽などの文化や産業に与えている影響について、多面的・多角的に考察している。</p>
37	98 99	<p>3 大規模な農業と多様な農産物</p> <p>◎なぜ、北アメリカ州では、農産物を大量に生産したり、輸出したりできるのだろうか。</p>	<p>(1) アメリカ合衆国では、適地適作による大規模農業が行われていることを理解する。</p> <p>(2) アメリカ合衆国の農業が、世界に大きな影響力をもっている理由を、多面的・多角的に考察する。</p>	<p>①アメリカ合衆国の農業について、大規模農業と適地適作の面から理解している。</p> <p>①資料を活用して、アメリカ合衆国とカナダのおおまかな農業地域の分布を理解している。</p> <p>②アグリビジネスや穀物メジャーが世界に与える影響について、アメリカ合衆国の農業の特色を踏まえて考察している。</p>
38	100 101	<p>4 世界をリードする先端技術</p> <p>◎アメリカ合衆国の工業は、どのように変化しながら、世界をリードするまでに発達したのだろうか。</p>	<p>(1) アメリカ合衆国の工業地域の移り変わりを理解する。</p> <p>(2) アメリカ合衆国で先端技術産業が盛んな理由を、多面的・多角的に考察する。</p>	<p>①アメリカ合衆国の工業の特色を、重工業から先端技術産業への変化に着目して理解している。</p> <p>②アメリカ合衆国で先端技術産業が発達した理由について、多面的・多角的に考察している。</p>
39	102 103	<p>5 アメリカ合衆国にみる生産と消費の問題</p> <p>◎アメリカ合衆国の人々の生活には、どのような特色と課題があるのだろうか。</p>	<p>(1) 車社会化に代表されるアメリカ合衆国の大量生産・大量消費の生活様式の特徴と、その課題を理解する。</p> <p>(2) アメリカ合衆国における、持続可能な社会への取り組みについて考察する。</p>	<p>①アメリカ合衆国の大量生産・大量消費にみられる生活や文化の特色を理解している。</p> <p>②アメリカ合衆国の持続可能な社会への取り組みについて多面的・多角的に考察している。</p>
40	104 105	<p>学習を振り返ろう</p> <p>■節の問い■ 北アメリカ州では、巨大な産業が発達したことによって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。</p>	<p>(1) 北アメリカ州について学習した内容を、地図を用いて整理する。</p> <p>(2) 「節の問い」に答える活動を通して、巨大な産業が北アメリカ州に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>(3) 巨大な産業が発達したことに着目しながら、北アメリカ州の課題を把握し、課題の解決を主体的に追究する。</p>	<p>①世界をリードし続けているアメリカ合衆国において、民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解している。</p> <p>②北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活の様子を基に、多面的・多角的に考察している。</p> <p>③世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化に着目しながら、それに関わる課題を主体的に追究している。</p>

時 限	教 科 書 ペ ー ジ	項 目 (◎ 学 習 課 題)	目 標	評 価 規 準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
		第5節 南アメリカ州 ■節の問い■ 南アメリカ州では、農地や鉱山の開発によって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	南アメリカ州を取りあげ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。 (1) 地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。 (2) 南アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、南アメリカ州の地域的特色を大観し理解する。 (3) 南アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 (4) 南アメリカ州の地域的特色と開発に伴う環境問題について主体的に追究する。	①多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた南アメリカ州の経済成長について理解するとともに、発展の一方で経済格差や環境破壊などの問題が生じていることを、本文や資料から調べ、まとめている。 ②ブラジルで経済成長が続いている要因と熱帯林の減少の背景を関連付けて考察し、その解決策を多面的・多角的に考察している。 ③農地や鉱山の開発に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と開発に伴う環境問題について主体的に追究しようとしている。
41	108 109	1 南アメリカ州の自然環境 ◎南アメリカ州は、地形や気候にどのような特徴がみられる地域なのだろうか。	(1) 南アメリカ州の地形の特色を、地図などの読み取りから理解する。 (2) 南アメリカ州の気候の特色を、標高や緯度に着目して考察する。	①南アメリカ州の自然環境について、雨温図や景観写真などから特色を読み取らせ、理解している。 ②南アメリカ州の気候について、緯度や標高と関連付けて多面的・多角的に考察している。
42	110 111	2 多様な民族や文化が混ざり合う社会 ◎南アメリカ州の国々の文化や民族の特色は、どのような歴史を経て、成り立っているのだろうか。	(1) 先住民と移民の文化が融合する南アメリカ州の人々の生活について、さまざまな資料を活用して理解する。 (2) 南アメリカ州の文化の成り立ちや、現在までの変化と課題について多面的・多角的に考察する。	①南アメリカ州の自然環境について、雨温図や景観写真などから特色を読み取り、理解している。 ②南アメリカ州の気候について、緯度や標高と関連付けて多面的・多角的に考察している。
43	112 113	3 大規模化する農業と成長する工業 ◎南アメリカ州の国々の産業は、どのように変化しているのだろうか。	(1) 南アメリカ州の農業や工業の発展の特色を、歴史的背景や豊かな資源から理解する。 (2) 農業や工業の発展が南アメリカ州の経済に与えた影響について、多面的・多角的に考察する。	①農業や工業の発展の特色について、さまざまな資料を活用しながら理解している。 ②南アメリカ州の産業が世界に与えている影響や、発展の一方でスラムが発生して貧富の差が拡大していることなどを、多面的・多角的に考察し、表現している。
44	114 115	4 ブラジルにみる開発と環境保全 ◎ブラジルでは、アマゾンなどで熱帯林の開発が進むことによって、どのような影響が生じているのだろうか。	(1) アマゾンの開発が地域の環境や人々の生活に与えた影響について、図やグラフの読み取りから理解する。 (2) 開発と環境保全の両立について、多面的・多角的に考察する。	①アマゾンの熱帯林開発とその保全の取り組みについて、資料を読み取り、理解している。 ②環境保全をめぐる新たな課題について多面的・多角的に考察している。 ③環境問題に関心をもたせ、開発と環境保全の両立について、考察している。
45	116 117	節の学習を振り返ろう ■節の問い■ 南アメリカ州では、農地や鉱山の開発によって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。	(1) 南アメリカ州について学習した内容を、地図を用いて整理する。 (2) 「節の問い」に答える活動を通して、南アメリカ州に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現する。 (3) 歴史的な背景や農地や鉱山の開発に着目しながら、南アメリカ州の課題を把握し、課題の解決を主体的に追究する。	①歴史的な背景をもちながら発展してきた南アメリカ州の産業とその影響について理解している。 ①発展の一方で経済格差や環境破壊などの問題が生じていることを、本文や資料から調べ、理解している。 ②ブラジルで経済成長が続いている要因と熱帯林の減少の背景を関連付け、その解決策を多面的・多角的に考察している。 ③近年の経済成長に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と農地や鉱山の開発による環境問題について主体的に追究している。

時 限	教 科 書 ペ ー ジ	項 目 (◎ 学 習 課 題)	目 標	評 価 規 準 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度
		<p>第6節 オセアニア州</p> <p>■節の問い■ オセアニア州では、他地域との結びつきの変化によって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。</p>	<p>オセアニア州を取りあげ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。</p> <p>(1) 地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。</p> <p>(2) オセアニア州に暮らす人々の生活を基に、オセアニア州の地域的特色を大観し理解する。</p> <p>(3) オセアニア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>(4) 白豪主義から多文化社会への変化に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究する。</p>	<p>①オセアニア州の自然環境の特色と植民地支配されていた歴史を理解し、自然環境と結びつく産業や、多文化社会による移民と先住民との共生などの地域的特色を理解している。</p> <p>②オセアニア州の国々が、ヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深め、多文化社会を進めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。</p> <p>③オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究しようとしている。</p>
46	120 121	<p>1 オセアニア州の自然環境</p> <p>◎オセアニア州は、地形や気候にどのような特徴がみられる地域なのだろうか。</p>	<p>(1) オセアニア州の自然環境の特色を、地図や景観写真から読み取り、理解する。</p> <p>(2) オセアニア州の気候の特色を、景観写真や雨温図の読み取り、考察する。</p>	<p>①オセアニア州の地形の特色を、地図や景観写真を活用して読み取り、理解している。</p> <p>②オセアニア州の気候の特色を、写真や雨温図の読み取り、考察している。</p>
47	122 123	<p>2 移民の歴史と多文化社会への歩み</p> <p>◎オセアニア州の文化の特色とその形成の経緯はどのようなものなのだろうか。</p>	<p>(1) オセアニア州への移民の歴史を理解し、移民の出身国が変化してきていることを資料から読み取り、理解する。</p> <p>(2) オセアニア州の白豪主義から多文化社会への歩みを、歴史的経緯や先住民との関わりから考察する。</p>	<p>①町並みや宗教、言語などから、オセアニア州の植民地支配の歴史を理解している。</p> <p>①移民の出身国が多様化してきた理由と多文化社会への取り組みを理解している。</p> <p>②オーストラリアとニュージーランドの多文化社会への歩みやその重要性について、歴史的背景を踏まえて考察し、表現している。</p>
48	124 125	<p>3 他地域と結びついて発展する産業</p> <p>◎オセアニア州の国々の産業の発展には、他地域との結びつきがどのような影響を与えているのだろうか。</p>	<p>(1) オセアニア州の農業や鉱業の特色を理解し、日本との関わりについて資料から読み取る。</p> <p>(2) オセアニアの国々が、政治や経済でアジアとの結びつきを強めていることについて、その背景や影響を考察する。</p>	<p>①オセアニア州の農業や鉱業の特色を理解している。</p> <p>①オセアニアの国々と日本との結びつきを資料から読み取ることができる。</p> <p>②オセアニアの国々が、政治や経済でアジアとの結びつきを強めていることを理解した上で、その背景や影響を考察している。</p>
49	126 127	<p>学習を振り返ろう</p> <p>■節の問い■ オセアニア州では、他地域との結びつきの変化によって、地域にどのような影響が生じているのだろうか。</p>	<p>(1) オセアニア州について学習した内容を、図を用いて整理する。</p> <p>(2) 「節の問い」に答える活動を通して、他地域との結びつきの変化がオセアニア州に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>(3) 他地域との結びつきに着目しながら、オセアニア州の課題を把握し、課題の解決を主体的に追究する。</p>	<p>①オセアニア州の自然環境の特色と植民地支配されていた歴史を理解し、自然環境と結びつく産業や、多文化社会による移民と先住民との共生などの地域的特色を理解している。</p> <p>②オセアニア州の国々が、ヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深め、多文化社会を進めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。</p> <p>③他地域との結びつきや影響に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究している。</p>

時 限	教 科 書 ペ ー ジ	項 目 (◎ 学 習 課 題)	目 標	評 価 規 準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度
第3部 日本のさまざまな地域				
第1章 地域調査のしかた				
<p>■章の問い■ 学校周辺の地域にはどのような特色があり、それらを調べるには、どのような方法があるのだろうか。</p>				
		<p>場所などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身につける。</p> <p>(1) 観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解する。</p> <p>(2) 地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身につける。</p> <p>(3) 地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現する。</p>		<p>①地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解している。</p> <p>②対象地域の地域的特色や課題をとらえるために適切な地理的事象を取りあげ、それらを多面的・多角的に調査、考察している。</p> <p>③対象地域の特色や課題を主体的に追究しようとしている。</p>
50	128 129	<p>1 調査テーマを決めよう</p> <p>◎学校周辺の地域の調査テーマを決めるときは、どのような視点や手順を意識するとよいのだろうか。</p>	<p>(1) 身近な地域に対して日頃から感じている疑問や、身近な地域の地図、景観写真、統計資料などを見て抱いた疑問を整理・分類して、身近な地域を調査するテーマを決める。</p>	<p>①地図や景観写真、統計資料などを活用し、身近な地域に関する疑問を出させ、調べる視点や調査テーマを決める手順を理解している。</p> <p>②身近な地域に関する疑問や調査するテーマを多面的・多角的に考察している。</p>
51	134 135	<p>2 調査方法を考えよう</p> <p>◎調査テーマを追究するためには、どのようなことを、どのような方法で調べればよいのだろうか。</p>	<p>(1) 調査方法と野外調査を組み合わせた計画的な準備を進める。</p> <p>(1) 野外調査を安全に、効率よく行う方法を考える。</p>	<p>①調査テーマに対する予想が正しいかどうかを確かめさせ、調査項目や調査方法について理解している。</p> <p>①調査方法に活用できる適切な地図や景観写真、統計資料を収集している。</p> <p>②調査テーマに対する仮説を検証するためには、どのような調査方法があるかを多面的・多角的に考察している。</p>
52	136 137	<p>3 野外調査を実行しよう</p> <p>◎野外観察や聞き取り調査を充実させるためには、どのような点を大切に実施すればよいのだろうか。</p>	<p>(1) 調査ノートを作成し、ルート上の調査や聞き取り調査の結果、景観のスケッチなどを記録する。</p> <p>(2) 実際に野外調査を行うなかで、効率的かつ効果的な調査を考えながら実施する。</p>	<p>①仮説を検証するための調査を行っていることを理解している。</p> <p>①調査した結果を適切に記録したり、聞き取り調査を行ったりする方法を理解させる。</p> <p>②実際に野外調査を行うことを通して、効率的かつ効果的な調査を行うには、どのようにしたらよいかを、考えている。</p>
53	138 139	<p>4 調査を深めて結果を発表しよう</p> <p>◎調査した内容を深め、考察した結果を適切にまとめるためには、どのような点を大切にすればよいのだろうか。</p>	<p>(1) 調査のテーマや目的、調査方法、調査結果、結論などについて簡潔に記述する。</p> <p>(2) 視覚的に分かりやすくまとめ、考察しながら発表の準備を行う。</p>	<p>①現地で調査したことや、地図・文献資料などの考察を通して、地域の変容やその背景などをとらえ、地域的特色や課題を理解している。</p> <p>①調査結果を適切に分かりやすくレポートなどにまとめ、よりよい調査結果のまとめ方を理解している。</p> <p>②文献資料などを活用して、野外調査で明らかになった地域的特色や課題を多面的・多角的に考察している。</p>